

2024年度の入試分析 (考察編・私立大学)

リクルート進学総研
飯島隆介

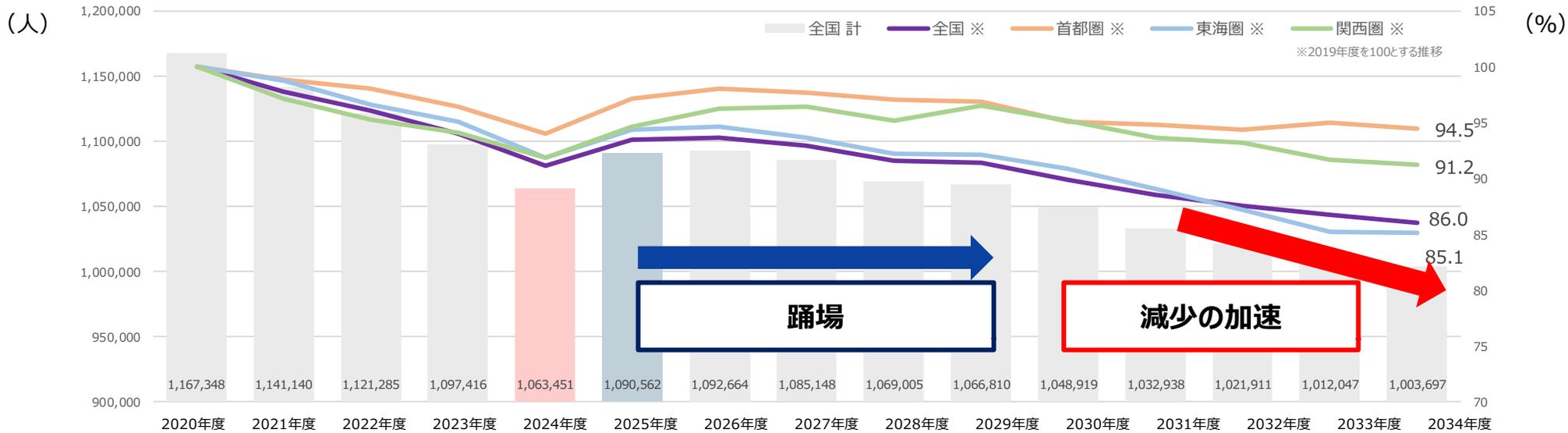
調査データを引用される場合は出典（「リクルート進学総研」）を明記いただきますようお願いいたします



1. 18歳人口の推移（2020-2034）
2. 地域ごとの18歳人口の増減と大学進学率の変化
3. 地元への進学意向の変化
4. 三都市圏合計 入試傾向（前期）
5. 他地域合計 入試傾向（前期）
6. 国公立大学と私立大学の志願者増減
7. 共通テスト利用入試の重量化

18歳人口の推移（2020-2034）

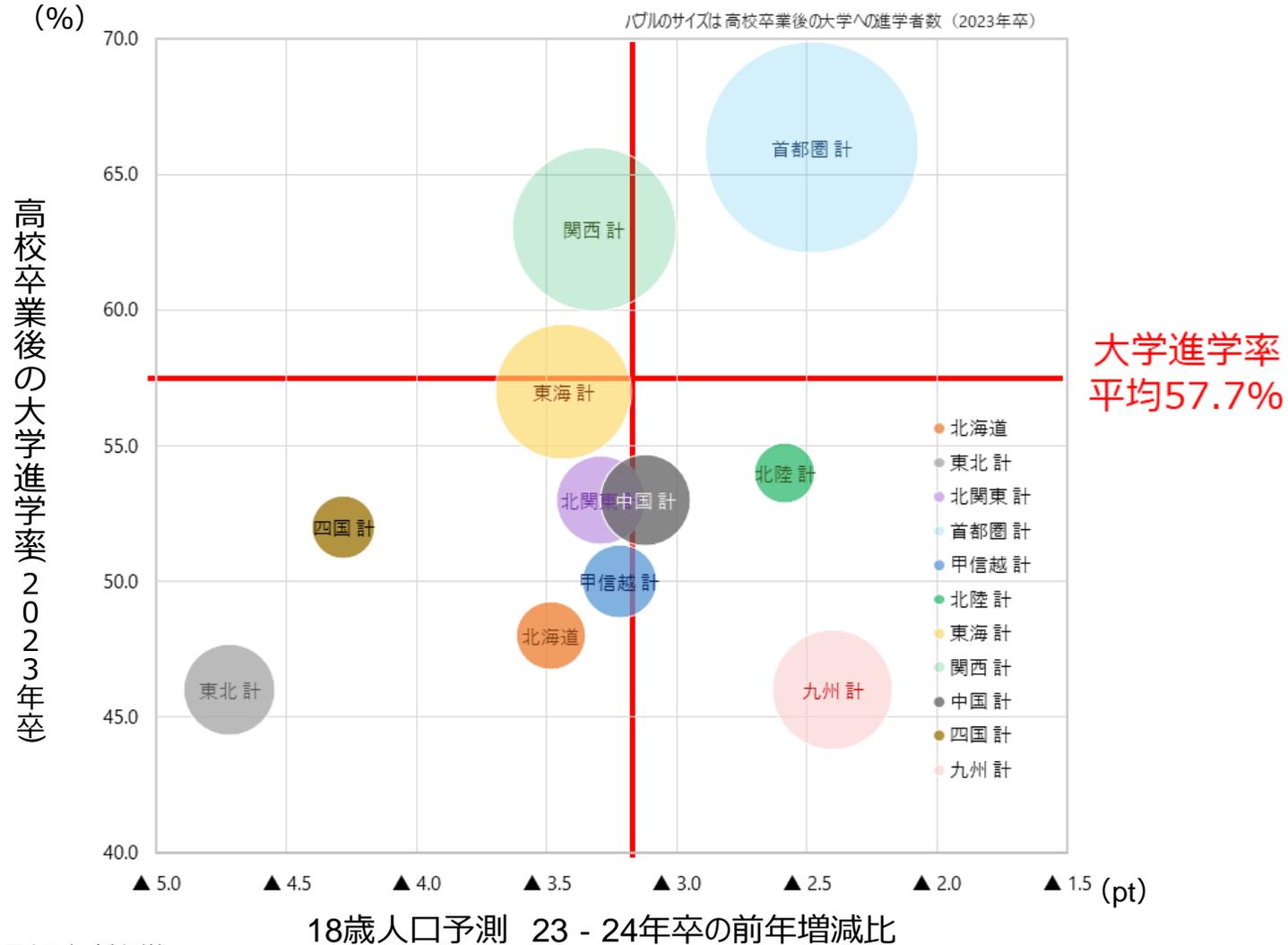
- 今年度募集(24卒)の18歳人口は、前年から約3.4万人(▲3.1%)が減少した谷間の年。そして次年度(25卒)以降数年間は、再び踊場に。
- 10年先と比較すると、首都圏(+0.5%)、東海圏(▲7.3%)、関西圏(▲0.7%)となる。



全国計	1,167,348	1,141,140	1,121,285	1,097,416	1,063,451	1,090,562	1,092,664	1,085,148	1,069,005	1,066,810	1,048,919	1,032,938	1,021,911	1,012,047	1,003,697
首都圏計	305,457	301,999	299,356	294,497	287,188	296,737	299,464	298,329	296,500	295,747	290,314	289,507	288,271	290,091	288,573
東海圏計	145,478	143,651	140,510	138,309	133,555	137,302	137,611	136,273	134,149	134,005	132,196	129,592	126,783	124,020	123,787
関西圏計	141,187	137,117	134,537	132,869	129,676	133,620	135,915	136,178	134,404	136,261	134,345	132,147	131,562	129,479	128,750
全国 (万人)	116.7	114.1	112.1	109.7	106.3	109.1	109.3	108.5	106.9	106.7	104.9	103.3	102.2	101.2	100.4
首都圏 ※	100.0	98.9	98.0	96.4	94.0	97.1	98.0	97.7	97.1	96.8	95.0	94.8	94.4	95.0	94.5
東海圏 ※	100.0	98.7	96.6	95.1	91.8	94.4	94.6	93.7	92.2	92.1	90.9	89.1	87.1	85.3	85.1
関西圏 ※	100.0	97.1	95.3	94.1	91.8	94.6	96.3	96.5	95.2	96.5	95.2	93.6	93.2	91.7	91.2
全国 ※	100.0	97.8	96.1	94.0	91.1	93.4	93.6	93.0	91.6	91.4	89.9	88.5	87.5	86.7	86.0

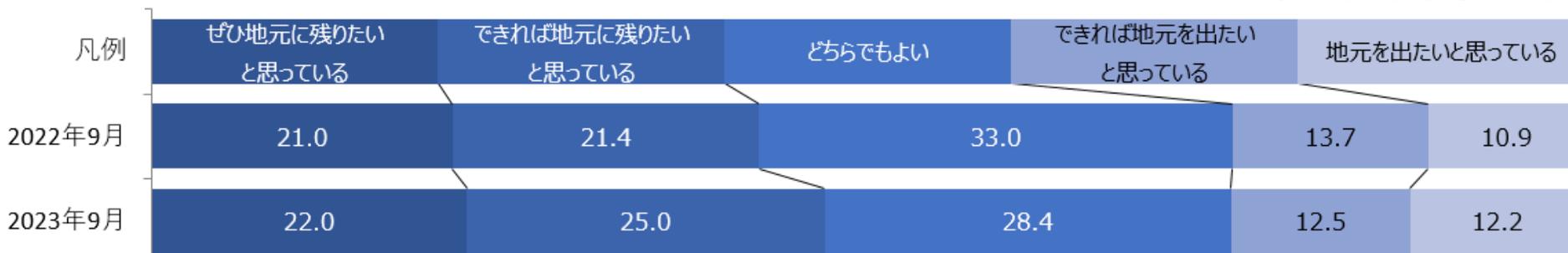
- ・各県の進学率が高まるなか、特に三都市圏の進学率は6割弱～7割近くまで上昇。
- ・18歳人口の減少が大きい四国や東北の大学進学率が今後どこまで高まるかに注目したい。

18歳人口減少率 平均▲3.1%



- ・アーバンエリアでは地元に残りたい意向（「ぜひ地元に残りたい」+「できれば残りたい」）が+7.4ptとなった。
- ・一方で、コロナ禍の収束影響もあり、ローカルエリアでは地元意向が薄まってきており、「地元に残りたい（33.7%）」を「地元を出たい（37.7%）」が4.0pt上回った。

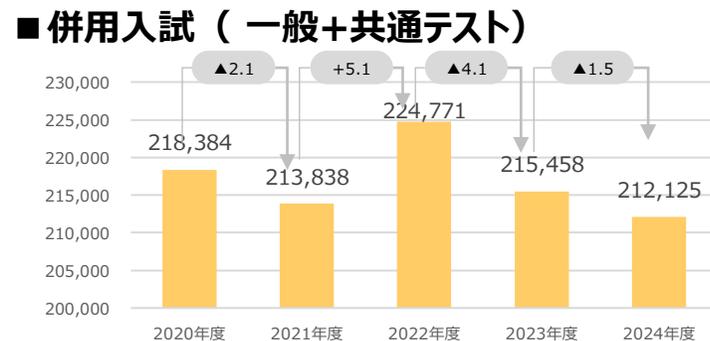
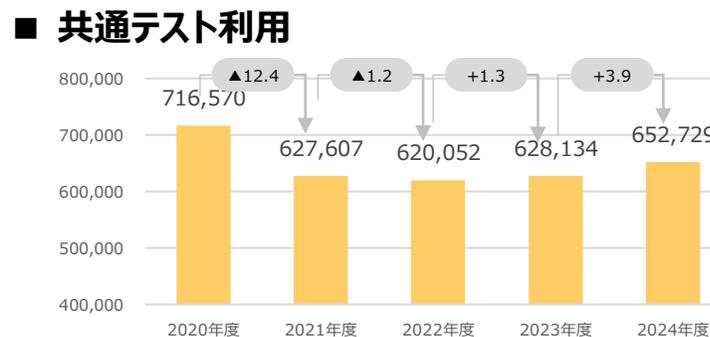
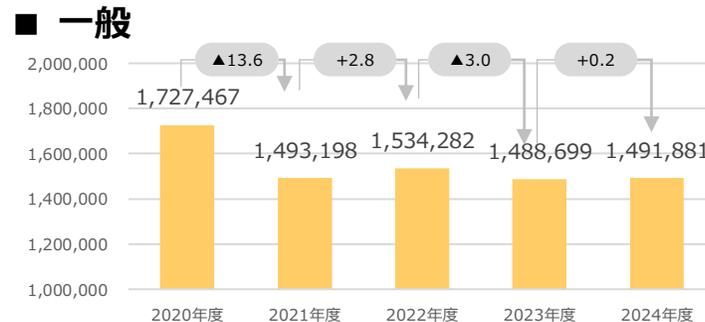
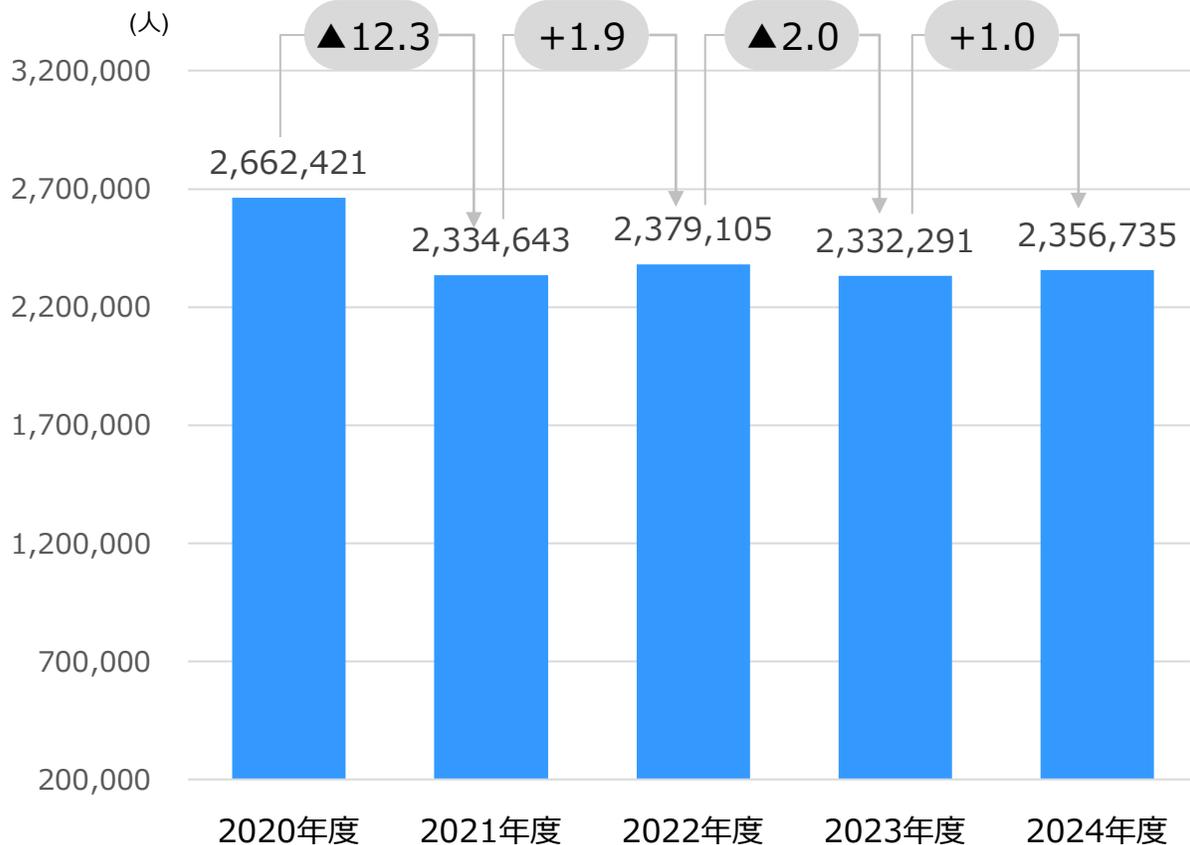
どの程度地元(家から通える範囲)に残ることを考えていますか。 (%・カッコ内の数字は昨対比)



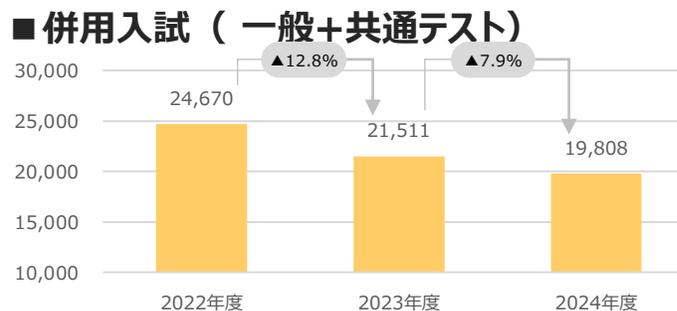
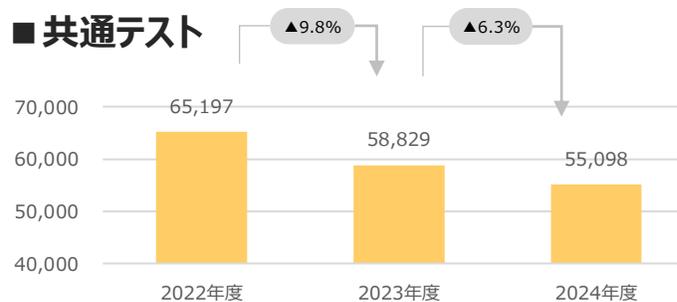
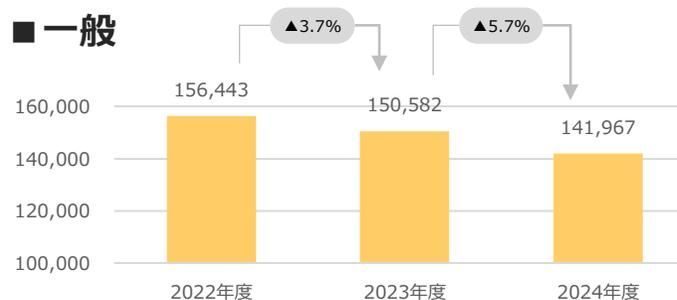
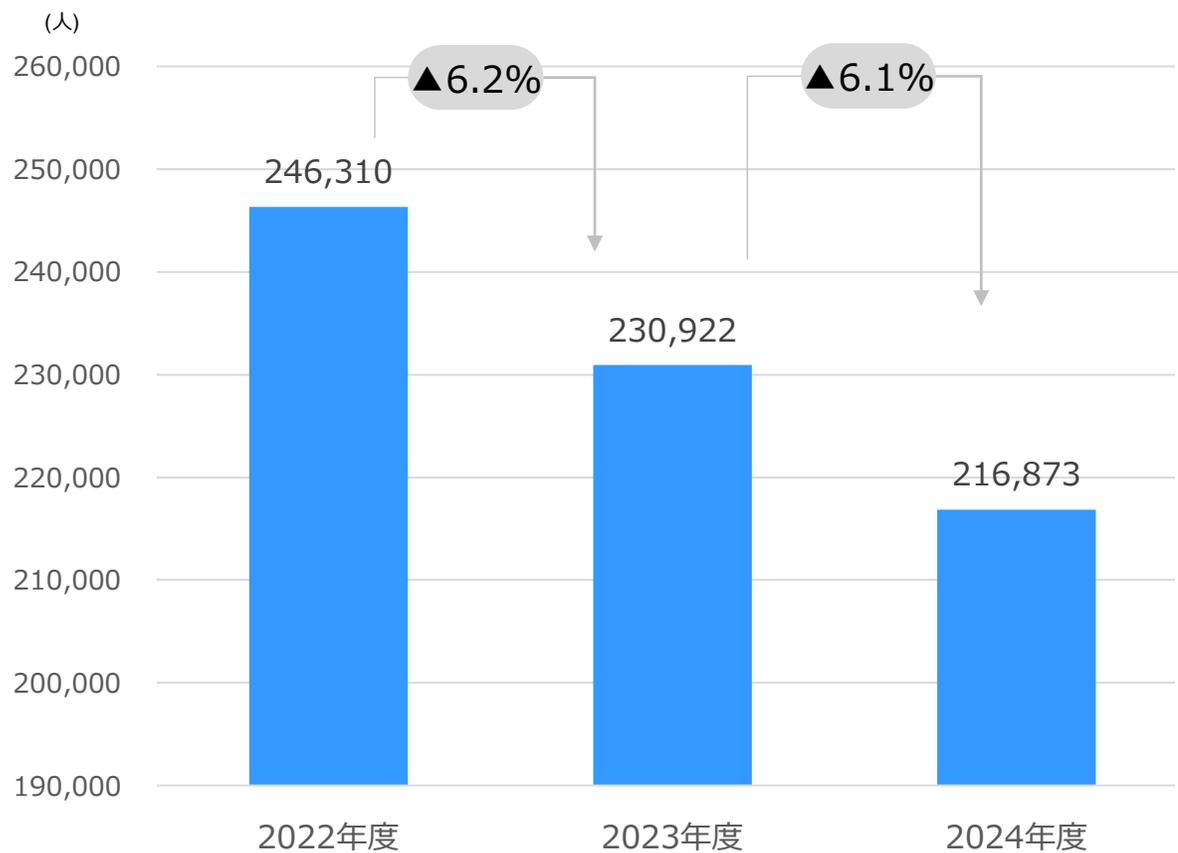
N	地元に残りたい計		どちらでもよい	地元を出たい計		
	ぜひ地元に残りたい と思っている	できれば地元に残りたい と思っている		できれば地元を出たい と思っている	地元を出たいと思っている	
大学進学希望者全体	2,379	22.0(1.0)	25.0(3.6)	28.4(▲4.6)	12.5(▲1.2)	12.2(1.3)
○アーバン	1,494	26.1(2.2)	28.6(5.2)	28.2(▲7.5)	8.7(▲0.9)	8.3(0.9)
●ローカル	884	14.9(▲1.4)	18.8(0.5)	28.6(0.0)	19.0(▲1.2)	18.7(2.1)

	地元に残りたい計	地元を出たい計
大学進学希望者全体	47.0(4.6)	24.7(0.1)
○アーバン	54.7(7.4)	17.0(0.0)
●ローカル	33.7(▲0.9)	37.7(0.9)

- 総志願者（一般入試・共通テスト利用入試・併用入試の合計）は+1.0%で2022年度並みに。
- 共通テスト利用入試は、受験者数は減ったものの現課程最後の年ということもあり3.9%の増加。

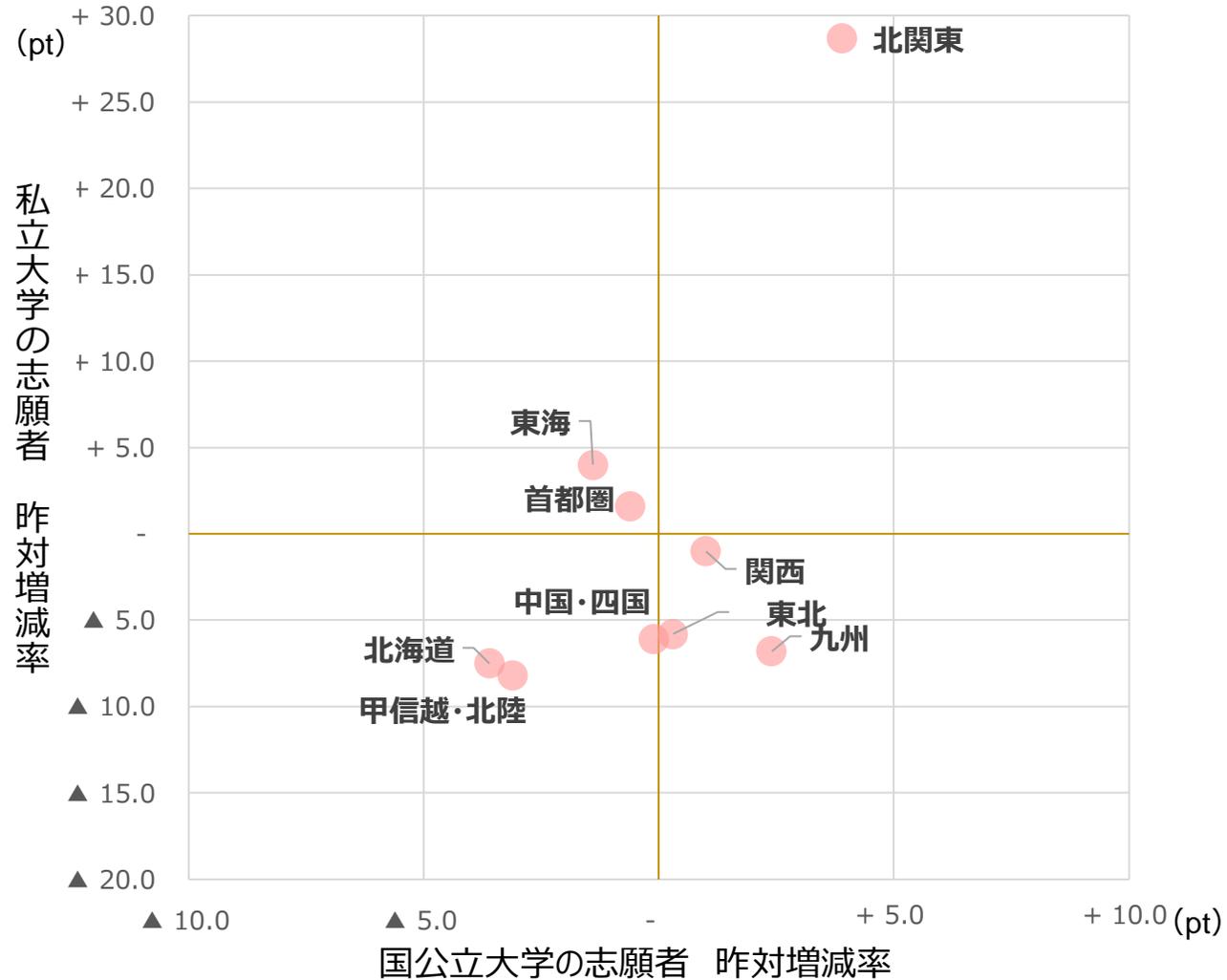


- 総志願者（一般入試・共通テスト利用入試・併用入試の合計）は▲6.1%で前年よりさらに減少。
- 全方式共に減少しており、特に併用方式は総数で2万人を切った。



出所：リクルート 入試分析2024

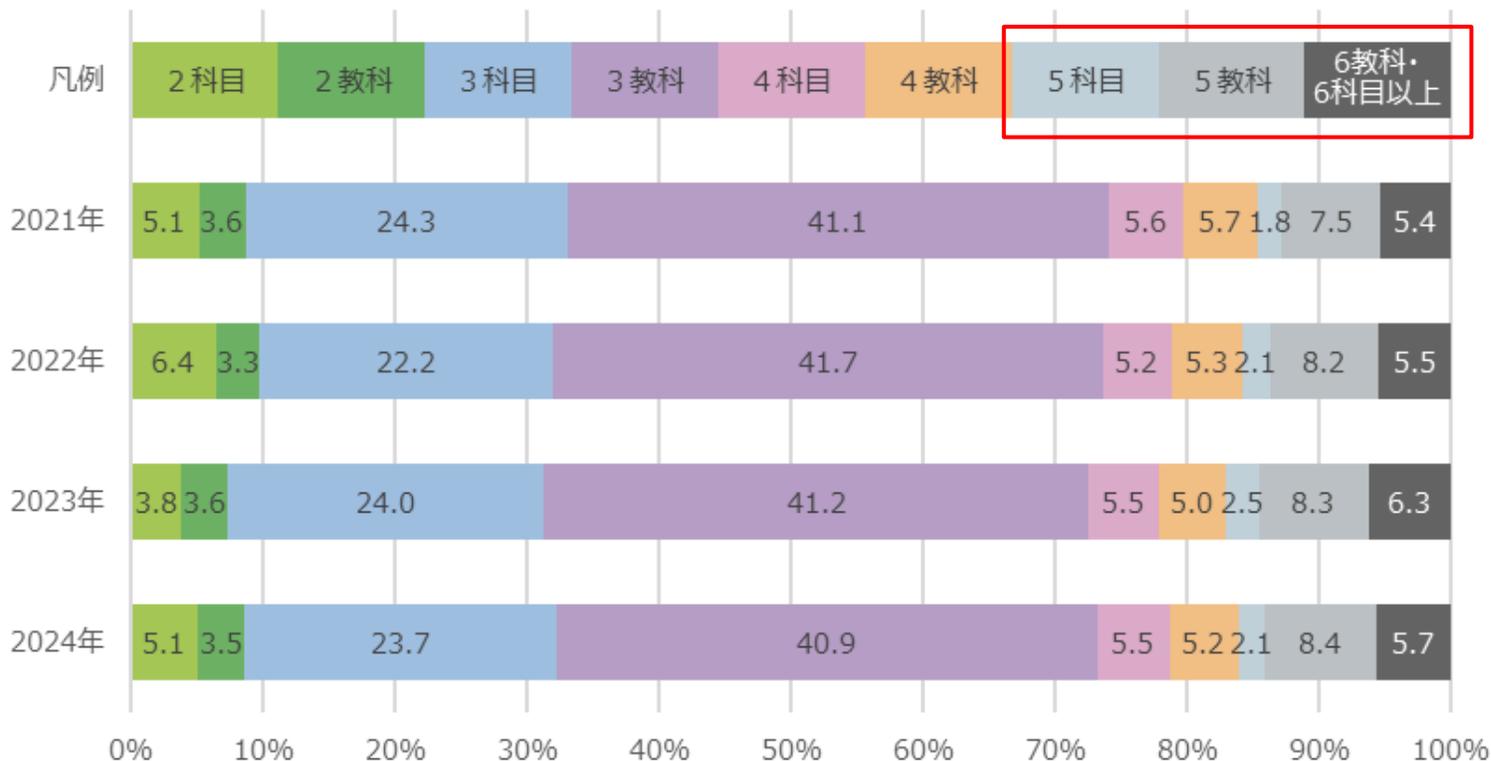
- ・国公立・私立ともに、昨年よりも増加したのは北関東のみ。
- ・北海道／甲信越・北陸では国公立・私立ともに減少となった。



出所：リクルート 入試分析2024

対象校数(国公立/私立)：北海道(14/20)東北(19/22)北関東(10/5)首都圏(20/69)甲信越・北陸(25/23)東海(17/25)関西(25/51)中国・四国(27/18)九州(23/27) 国公立は前中後期の合計

2021年からの比較で見ると、5科目、5教科、6教科・6科目以上の志願者数が徐々に増えている。
ただし、全体*に占めるシェアはまだ16%程度に留まっている。



	2021年	2022年	2023年	2024年(人)
2科目	18,606	22,415	13,648	19,624
2教科	13,016	11,556	12,918	13,638
3科目	87,894	77,513	87,097	91,866
3教科	148,705	145,470	149,545	158,745
4科目	20,171	18,244	19,819	21,315
4教科	20,726	18,666	18,209	20,244
5科目	6,588	7,359	9,126	8,022
5教科	27,024	28,635	30,020	32,417
6教科・6科目以上	19,382	19,353	22,922	22,178
それ以外	265,631	270,989	264,887	264,703

*共通テスト利用入試のうち、「試験名称」に教科・科目数が入っているものの参考比較

左記の志願者数シェアは、右表で教科・科目数が判別できない方式を除いたものを100としたときのシェア



高校・大学の取り組み事例等はHPに掲載しています。
「リクルート進学総研」

リクルート進学総研

